

令和6年度 職場環境要件の取り組み

社会福祉法人 華世会

	職場環境要件項目	当法人の取り組み
入職促進に向けた取り組み	・法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	ホームページに明記する他、研修を通し経営理念や指針の浸透を図っている。
	・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	経験、年齢にこだわらず、60歳以上の採用も積極的に実施。未経験者、無資格者は入社後研修の受講をサポートする仕組みを整える。
	・職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	地域の近隣学校の職場体験の受け入れを実施。地域の祭りなどに定期的に参加する。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	法人が認める各種研修については、受講の支援（参加費・旅費等）、勤務シフトの考慮等を行っている。
両立支援・多様な働き方の推進	・子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	福利厚生として、病児保育補助制度を設け、利用料の全額を法人が負担。
	・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	多様なシフトの整備や職員の事情に合わせたシフト組みを実施。非正規職員から正規職員への転換の制度設けている。
	・有給休暇が取得しやすい環境の整備	毎月取得状況の確認をし、有給休暇取得に向け、定期的に周知している。
	・業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	法人本部がメンタルヘルス等の相談窓口となり、相談支援を行っている。
腰痛を含む心身の健康管理	・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	健康診断、ストレスチェックの実施や職員休憩室の拡充を行う。
生産性向上のための業務改善の取り組み	・タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	見守り支援システムやインカムを導入し、職員の業務負担軽減と入居者の生活習慣の改善に務めている。
	・高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化	無理なく勤務できるよう、体力や技能に合った業務内容やシフトに配慮している。
やりがい・働きがいの醸成	・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	朝礼や申し送りでの情報共有、フロアカンファレンスの実施で改善を図っている。
	・地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域との交流会の実施や、認知症カフェ「華カフェ」を通じ地域の方々の情報交換や相談会を開いている。